

# 進路だより 第5号



令和6年（2024年）  
9月27日発行  
球磨支援学校進路指導部

## 球磨支援学校同窓会「青年学級」を実施しました

球磨支援学校では、卒業生が、卒業生同士や保護者、職員との親睦を図り、今後のより豊かな生活に繋げるために同窓会を1年に2回計画しています。今年度は、1回目の同窓会「青年学級」を7月27日（土）に新校舎で実施しました。35名程の参加があり、みんなでポッチャを楽しんだり、茶話会で思い出話に花を咲かせたりしながら盛り上がりました。次回は、1月に令和4年度卒業生を対象とした「20歳を祝う会」を予定しています。在校生の皆さんも、卒業後の友人同士の繋がりや学校（職員）との繋がりを大切にしてください、同窓会の存在をぜひお知らせください。



## 高等部産業現場等における実習（現場実習）

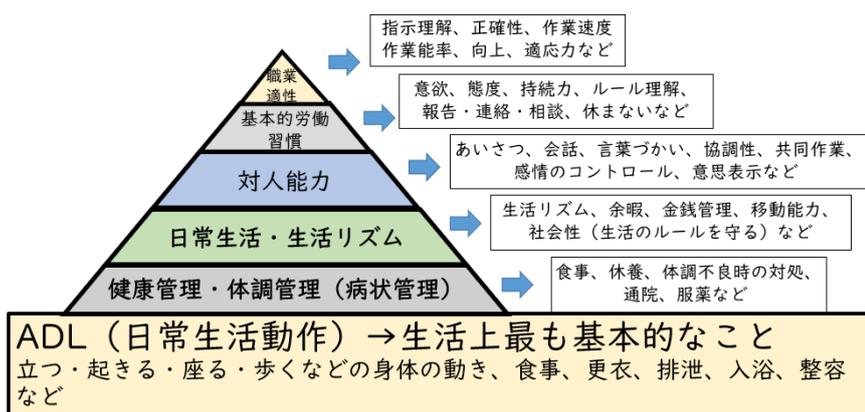


高等部では就労・進路決定を見据え、9月17日から27日までの8日間、2・3年生が現場実習を行いました。特に3年生は、全体で行う実習としては最後の実習になり、進路を「つかむ」段階です。それぞれの生徒が、2年時までの実習や6月の実習から学んだ自分の長所や課題、そしてそれらを基に立てた目標を意識しながら一生懸命に実習に臨んでいました。自分が進みたい進路について自分の意思をもちながら、保護者、学校、実習先等と十分に話し合い、最終的に自分自身で進路を掴んでほしいと思います。



### はたらくための基礎について

～「はたらく」はしっかりとした土台の上にこそ成り立つ～



職業準備性ピラミッドというものがあります。これは、障がいの有無に関わらず、働く上で必要とされる基本的な能力を指します。ピラミッドの土台の部分はADL（日常生活動作）です。卒業後の豊かな暮らしに向けて、小学部段階から取り組んでいく必要があります。